

令和7年度 保育所における自己点検・自己評価

園名 香里敬愛保育所

※今年度の園の保育・教育全般を総合的に評価し、
次年度の保育計画に生かせる方向で記入する。

〔記入方法〕

A、B、C、Dの4段階評価。該当する欄に○をする。

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

A：あてはまる
B：ややあてはまる
C：ややあてはまらない
D：あてはまらない

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まて重点目標を設定しているか。	○				指導方針、健康で明るい心豊かな子どもを育むため、今年度は戸外遊びや体を動かす遊びを重点的に行った。特に、戸外に出る回数が増えたことは評価できる点である。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				年間計画から今年度のクラスの子どもの実態に即して保育を実施。毎週のクラス担任会議にて評価、反省を活かしている。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日程	1) 1日の流れ（デイリープログラムなど）は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			行事において、構成の役割分担、子どもの様子に応じた内容変更等、子どもも職員も無理なく行事ができるようにしている。お祭りごっこやお店屋さんごっこ等も子どもたちの意見を取り入れた内容となった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項 目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			今年度はフリー職員を配置し、担任のサポートができた。 キャリアパスの職務表の見直しを行い、自身の業務内容や目指す姿がわかり、適材適所で働けるようにしていく。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	人権プライバシーについて	(1)子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮しているか。	○				人権について、毎月研修や振り返りを必須としている。 また、職員が不適切保育に至らないよう、園、法人としてサポートしていく。
		(2)子どものプライバシー保護に配慮しているか。	○				
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			クラス会議を毎週必須とし実施。子どもや保育を語り合い保育の質の向上に努めている。保育会議は重要であり、限られた時間の中、効率的に会議を実施していくことが課題である。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				今年度は、水遊び大会、運動会ごっこ、お祭りごっこ、ハロウィン祭り、お店屋さんごっこ等全年齢児が入交った保育を多く実施できた。職員も縦のつながりが持て、他職員の保育に刺激をもらえ、クラスの保育に還元している。 来年度の園重点目標、異年齢児交流に今回の活動や様子を活かしたい。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				看護師による生活指導(いきいきチェック)では保護者を巻き込み、返答率が100%のクラスも有り。実際、生活を見直す、変えていくきっかけとなっている。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				

研究・研修		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				小学生の交通事故が多いことから、年長児の卒園前に交通安全指導を実施した。また、子どもを交通事故から守るには子ども自身と大人の役目も大きい。家庭への交通安全指導を実施していきたい。
	所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○				年間で計画し、基づいて実施している。年間で何を学ぶのか、学ぶ必要があるのか見通しが持てるようにしていく必要がある。 今年度の重点目標に合わせた研修を2回実施。運動機能を遊びながら発達させていく内容、日頃の保育に取り入れていくようにしている。 3園で研究会を実施。子どもの育ちや保育内容を共有。この会をきっかけに年中、年少クラスも3園で交流。子どもの見方を広げる機会にもなっている。
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。	○				
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○				
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	○				
	所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報に適正に取り扱っているか。	○				
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				園で被災した場合を想定し、園外避難訓練を2回実施できた。防災食やグッズの補充等改善を図っている。 防犯訓練を実施しているが、毎月の避難訓練同様、回数を
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか		○			

		(4) 非常災害時を想定した対策を行っているか	○				増やし万が一に備えたい。
		(5) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題 に添ったものになっているか。		○			枚方市内の公私立幼保園で見学研修と意見交換を実施。当園も小学校の先生や他の幼保園の先生方が来られ、当園職員も4園の見学に参加。その内容は他職員へ伝達研修。刺激参考となっている。
		(2) 他施設等の幼児・児童・生徒と触れ合う中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭や地域社会との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			下は高校生から、幅広い年齢の方が活躍している。令和7年度から午睡時の保育補助を導入。様々な働き方を取り入れている。 民生委員や主任児童員と連携を図り、地域の催し物に参加できるようにしていく。令和8年度は開成地区での参加を予定している。
		(3) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充			○				

		実しているか。					認定こども園になり、幼稚園に入園される方が多い中で保育園の魅力を発信したい。
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			これまでの第三者評価や市監査の評価の下、継続して適正な保育所運営を行っている。 年度末に保護者アンケートを毎年実施。内容は全職員で共有。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

※この「保育所における自己点検・自己評価」は事業所全体で行った自己評価です。